

中播磨新地域ビジョンにおけるイメージイラストの作成について

1 概要

(1) 目的

①イラストによるイメージの視覚化

ビジョンの目指す姿を視覚的にイメージしてもらえるよう、16 の行動目標の内容をイメージしたイラストを作成し、新地域ビジョンに掲載

②アイコンとして活用

自身の活動に関連する分野や興味がある分野（行動目標）へとビジョンを読み進める際の、アイコン（ビジョンへの入り口・道標）として活用

(2) 依頼先

イラスト作成は、県立香寺高等学校美術工芸部に依頼

※香寺高校美術工芸部は、全国高等学校総合文化祭の常連校

(3) イラスト作成の進め方

①プロのデザイナー（(株)コイナー代表取締役社長 中村 征士 氏(元・電通)）

の指導の下、高校生（16 人）がグループディスカッションを重ね、16 の行動目標について理解を深める。

②ディスカッションを踏まえて、高校生がラフスケッチを作成

③デザイナーがレクチャー・アドバイスを重ね、イラスト完成

2 進捗状況

(1) 作業状況

- ・16 の行動目標をテーマに、高校生がグループディスカッションを実施（9～11 月）
- ・高校生が担当テーマについて複数案のラフスケッチを作成（11～12 月）
- ・デザインの統一方針に係る話し合い及びラフスケッチへの個別アドバイス（12 月）



(2) イラスト作成の方向性

- ・イラストは三角形の枠をベースに作成
 - ・個々のイラスト単体での活用はもちろん、16 のイラストを組み合わせ活用
- ※16 すべてが集まって一つのものを形づくることで、力の結集をイメージ
- ※新ビジョンの PR 展開の際に活用



【組み合わせ活用案】